

4コマで分かる プレゼン発表のポイント

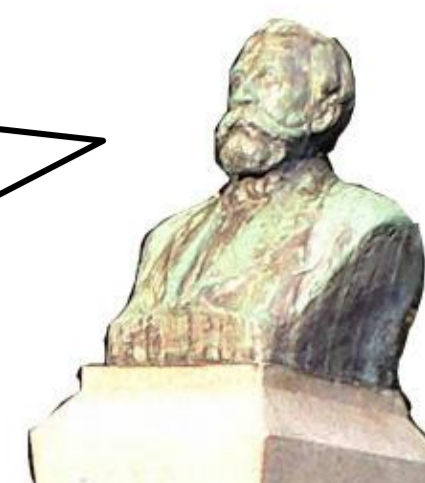
制作：ラーニングサポート室

*1 無断転載してはいけません

*2 登場人物・データ等は架空のものです

クラーク博士の一口メモ

プレゼンの準備は時間がかかる。
余裕を持ってはじめよう！

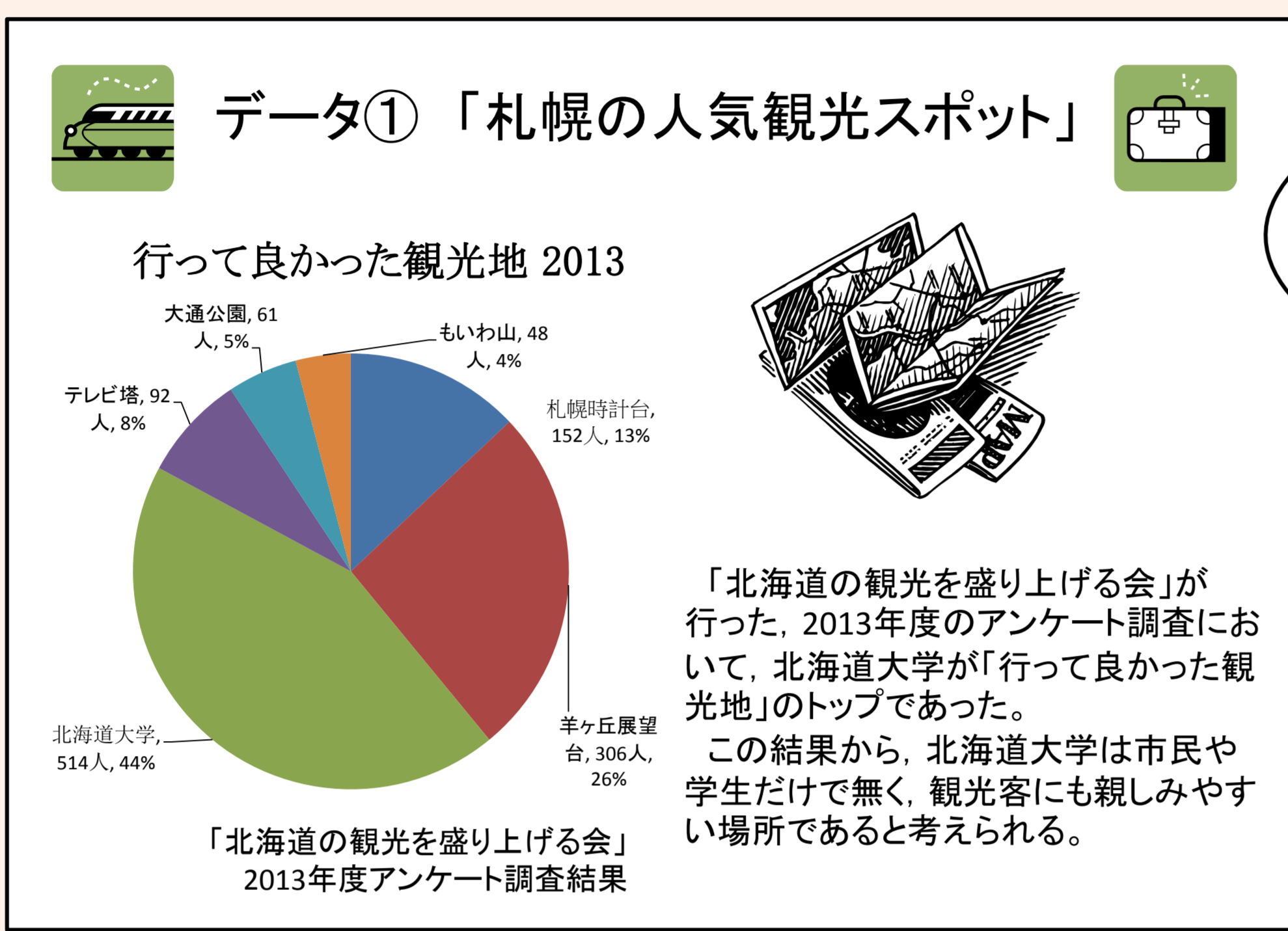


ある授業でプレゼン発表をすることになりました
テーマは「北海道大学をPRする！」

I ラーニングサポート室にて相談！

II

スライドはこんな感じ？



なんかわかりにくい

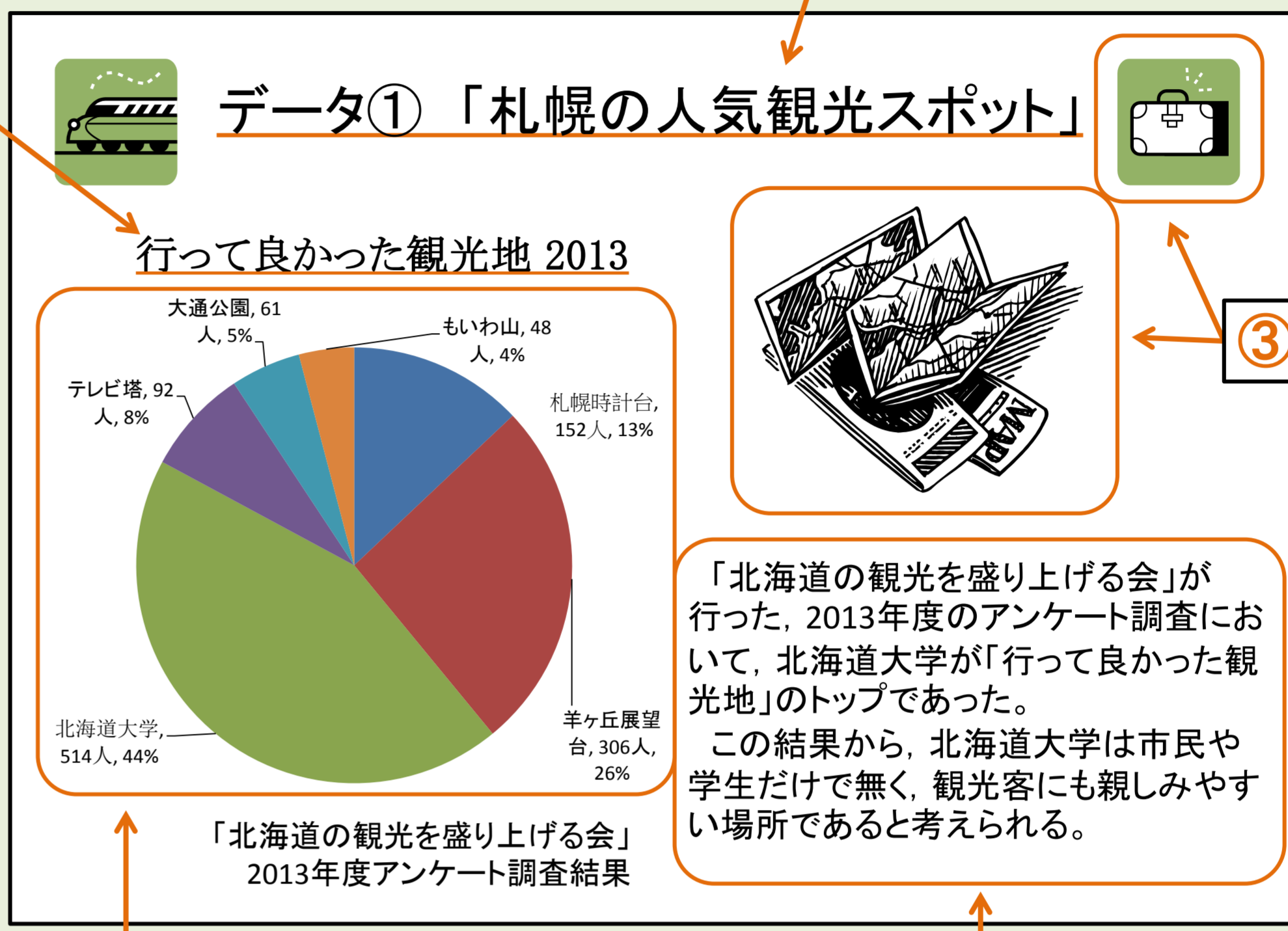
同じクラスの札幌花子さん

どこを直すと
良いでしょうか？

Question ?

①タイトルがグラフの説明になっている

②明朝体



例えばここら辺が
気になります

③余分なイラスト

Answer



北大一朗のスライド作成レベルが上がった！
「シンプルに作る」スキルを覚えた！！

完成！シンプルプレゼン！！

その①「タイトルはトピックそのものを書く」
タイトルが図表の説明になると、伝えたい内容(トピック)を理解する妨げになります。トピックはズバリそのものを書きます。図表だけでトピックが読み取れるなら、タイトルもいらないでしょう。

その⑤「文字量は少なく端的に表現する」
文字が多いと読んでしまいます。内容を理解するのに疲れます。スライドを読ませてはいけません。聞いて理解できるようにしましょう。トピックから逸れる部分や細かい解説は省き、必要に応じて口頭で説明します。

その②「フォントはゴシック体」
スライドのフォントは、太さが均一で見やすいゴシック体を使います。また、ひとつのプレゼン、スライドで多くのフォントを混ぜることも避けましょう。強調したい文字は太字にしたり色を変えます。

その③「余白は残っていてもOK」
余白に余分なイラストを置くと、聞き手の意識がトピックから逸れてしまいます。余白を埋めることより、いかにトピックへ注目を集められるか、正確に伝えられるかを考えましょう。

その④「図表はトピックを前面に押し出す」
図表はトピックに注目が集まらなければ大失敗です。フォントサイズを上げる、暖色(赤～黄系統の色)を使うなどして注目点を目立たせます。注目点以外は控えめな表現にしましょう。レポートや文献の図表のコピーは御法度、必ず作り直します。

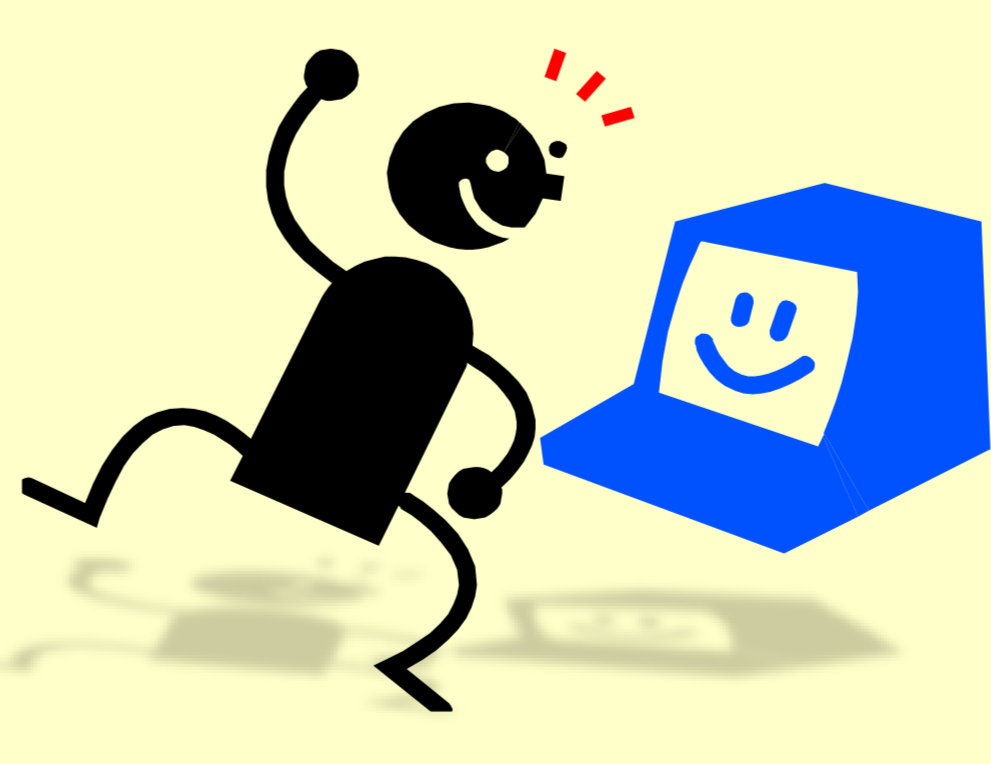
シンプルに作れば良いのか！

なるほど



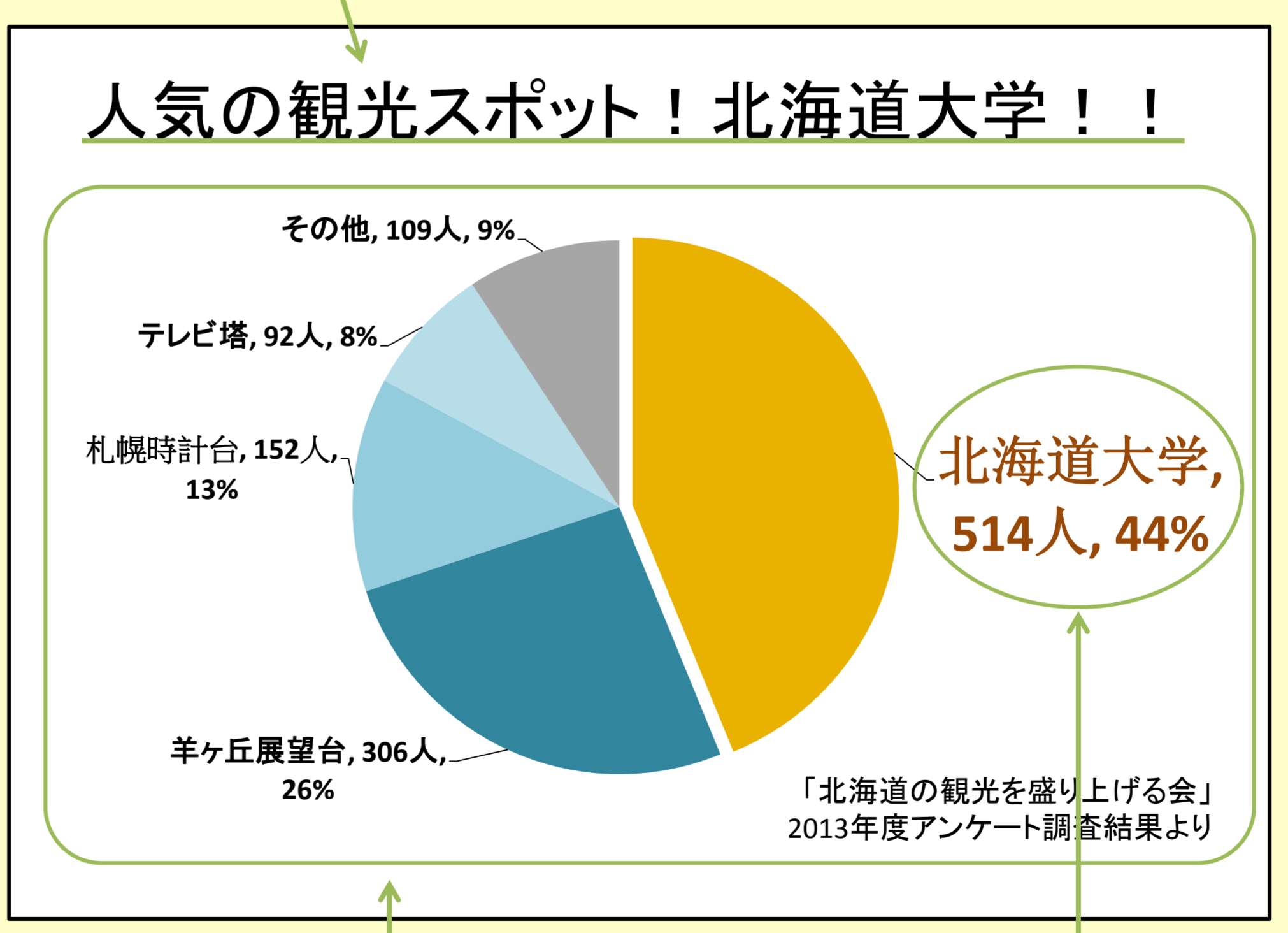
III

後は
発表練習だ



タイトルはトピックをズバリ

余白は残っていてもOK



一目で注目点分かるグラフ

フォントの統一色を変えて強調

スライドをシンプルに作ると、コンパクトにまとまったプレゼンが出来ます。発表本番も余裕を持って話せます。

焦る必要なし



IV

全体の構成もシンプルにするとより分かりやすいプレゼンになる。



ぶっつけ本番は避けるべき。
1回でも良いので、練習をしてから本番に臨もう。

